

(試験時間／1時間20分)

(注) 製作等作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

37. 婦人子供服製造(婦人子供注文服製作作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
持参した裁断済み(ポケットを含むすべてのパーツと毛芯及び接着芯並びに印付けを含む。)の材料と作製済みの両袖により、スーツを1着製作する。
なお、スカートについては、仮縫いしたものを持参する。
(試験時間／5時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
持参した裁断済み(芯地の接着及び印付け並びにロックミシンを含む。)の材料(無地の薄手ウール地)と作製済みの両袖により、ブラウスを1着製作する。
(試験時間／4時間)

38. 家具製作(家具手加工作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
製作図に基づき、手工具を使用して各種仕口工作を行い、わく状の製品を製作する。
(標準時間／5時間30分 打ち切り時間／6時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
製作図に基づき、現寸図を作成し、手工具を使用して仕口工作を行い、わく状の製品を製作する。
(標準時間／5時間30分 打ち切り時間／6時間)

39. 建具製作(木製建具手加工作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
斜めの中ざん及び組子のある建具を製作する。
(標準時間／4時間30分 打ち切り時間／5時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
上げ下げ小障子のある建具を製作する。
(標準時間／3時間30分 打ち切り時間／4時間)

40. 印刷(オフセット印刷作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版4版により4色刷りでコートドペーパーに印刷する。
試験時間／自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合
(2色機 標準時間／2時間30分 打ち切り時間／3時間)
(4色機以上 標準時間／2時間 打ち切り時間／2時間30分)
試験時間／自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合
(2色機 標準時間／1時間45分 打ち切り時間／2時間)
(4色機以上 標準時間／1時間15分 打ち切り時間／1時間30分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
多色オフセット印刷機を使用して、CTP刷版2版により2色刷りでコートドペーパーに印刷する。
試験時間／自動刷版交換装置のない枚葉機を使用する場合
(2色機以上 標準時間／1時間45分 打ち切り時間／2時間15分)
試験時間／自動刷版交換装置のある枚葉機を使用する場合
(2色機以上 標準時間／1時間 打ち切り時間／1時間15分)

41. プラスチック成形(射出成形作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
指定された2種類の熱可塑性樹脂を用いて、射出成形により箱状の成形品を正しい作業手順にて製作し、「成形収縮率計算票」及び「材料歩留り率計算票」を作成する。
(標準時間／3時間10分 打ち切り時間／3時間40分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
指定された2種類の熱可塑性樹脂を用いて、射出成形により箱状の成形品を正しい作業手順にて製作し、成形品の寸法測定を行う。
(標準時間／2時間30分 打ち切り時間／3時間)

42. プラスチック成形(インフレーション成形作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
指定されたポリエチレン樹脂を用いて、厚さ及び折径の異なる合計3種類のフィルムを製造し、「成形寸法検査表」及び「材料ロス率計算票」を作成する。
(標準時間／2時間30分 打ち切り時間／2時間45分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
指定されたポリエチレン樹脂を用いて、厚さ及び折径の異なる合計3種類のフィルムを製造し、「成形寸法検査表」を作成する。
(標準時間／2時間15分 打ち切り時間／2時間30分)

43. プラスチック成形(真空成形作業)

- 1級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験
成形機、成形法の理解、成形条件の設定、測定器の判定、成形不良の原因とその防止対策の判定等について行う。
(試験時間／35分)
- (2) 計画立案等作業試験
材料選定、成形条件の設定、データの分析、成形機の理解、トリミング機の理解、生産日数の算出、要求品質に適應した技術設計(材料・成形機・金型)、歩留り率の算出等について行う。
(試験時間／1時間)
- 2級 次に掲げる判断等試験及び計画立案等作業試験を行う。
- (1) 判断等試験
成形機、成形法の理解、成形条件の設定、トリミングの判定、測定器の判定、成形不良の原因とその防止対策の判定等について行う。
(試験時間／35分)
- (2) 計画立案等作業試験
材料選定、成形条件の設定、データの分析、成形機の理解、成形不良率の算出、収縮率の算出等について行う。
(試験時間／1時間)
44. 石材施工(石張り作業)
- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
下地にみかげ石の幅木、柱石、幕板及び上裏石を張る作業を行う。
(標準時間／3時間30分 打ち切り時間／4時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
下地にみかげ石の幅木及び柱石を張る作業を行う。
(標準時間／3時間30分 打ち切り時間／4時間)

45. とび(とび作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1) 単管を使用して真づか小屋組の作業を行う。
(標準時間／1時間30分 打ち切り時間／1時間50分)
- (2) そり(こした)にのせた重量物の運搬の作業を行う。
(試験時間／10分)
- (3) 3種類の重量物の目測の作業を行う。
(試験時間／5分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1) 単管を使用して片流れ小屋組の作業を行う。
(標準時間／1時間30分 打ち切り時間／1時間50分)
- (2) 3種類の重量物の目測の作業を行う。
(試験時間／5分)

46. 左官(左官作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1) 壁、天井及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。
(標準時間／4時間50分 打ち切り時間／5時間15分)
- (2) 吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。
(試験時間／10分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
(1) 壁及びそで壁の一部と仮定された下地に所定の塗り仕上げを行う。
(標準時間／4時間50分 打ち切り時間／5時間15分)
- (2) 吹付け用下地(普通合板)に仕上げ吹付けを行う。
(試験時間／5分)

47. 築炉(築炉作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
粘土質耐火れんが及びプラスチック耐火物の代用品により、半円ぜりを有し、鈍角に曲がる炉壁を築造する。
(標準時間／2時間15分 打ち切り時間／2時間45分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
粘土質耐火れんが及びプラスチック耐火物の代用品により、くしぜりを有する炉壁を築造する。
(標準時間／2時間 打ち切り時間／2時間30分)

48. ブロック建築(コンクリートブロック工事業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
補強コンクリートブロック造の建物の耐力壁の取り合い部及び開口部のブロック積み作業(鉄筋の加工を含む。)並びに開口部のまぐさ型枠(鉄筋組立てを含む。)を製作する。
(標準時間／2時間30分 打ち切り時間／3時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
コンクリートブロック塀の隅切部のブロック工事(鉄筋加工を含む。)を行う。
(標準時間／2時間 打ち切り時間／2時間15分)

49. タイル張り(タイル張り作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。

壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りをを行う。
ただし、下地ブロック積み及びれんが積み下地は、受検者が製作する。
(標準時間／2時間40分 打ち切り時間／3時間10分)

2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
壁及び床の一部と仮定された下地に、タイル張りをを行う。
(標準時間／2時間30分 打ち切り時間／3時間)

50. 畳製作(畳製作作業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
手縫いによりへり付き板入れ畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、床の間畳(ござ)の製作及び取付けを行う。
(標準時間／5時間 打ち切り時間／5時間30分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
手縫いによりへり付き素がまち畳(1枚)を製作し、試験台へ敷き込みを行った後、薄べりの製作を行う。
(標準時間／4時間 打ち切り時間／4時間30分)

51. 防水施工(ウレタンゴム系塗膜防水工事業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面、笠木・立上がり面及び箱部にウレタンゴム系塗膜防水工事業を行う。
(標準時間／1時間40分 打ち切り時間／2時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面及び笠木・立上がり面にウレタンゴム系塗膜防水工事業を行う。
(標準時間／1時間40分 打ち切り時間／2時間)

52. 防水施工(セメント系防水工事業)

- 1級 次に掲げる課題A又は課題Bのうち、いずれか一つの製作等作業試験を選択して行う。
※福岡県では課題A ポリマーセメント防水工事に限定して実施します。
課題A ポリマーセメント防水工事
(1) 壁にある湧水の箇所を止水し、その上を平滑に仕上げる。
(標準時間／45分 打ち切り時間／55分)
- (2) 壁面及び床面にポリマーセメント防水層をこて塗り仕上げする。
なお、壁面は、補強布を使用する。
(標準時間／45分 打ち切り時間／55分)
- 2級 次に掲げる課題A又は課題Bのうち、いずれか一つの製作等作業試験を選択して行う。
※福岡県では課題A ポリマーセメント防水工事に限定して実施します。
課題A ポリマーセメント防水工事
(1) 切付け処理及び下地処理後、その上にポリマーセメントで下地調整塗りをする。
(標準時間／40分 打ち切り時間／50分)
- (2) 壁面及び床面にポリマーセメント防水層をこて塗り仕上げする。
(標準時間／30分 打ち切り時間／40分)

53. 防水施工(シーリング防水工事業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台にガラス及び塩化ビニル方立を固定し、ガラス回り、ガラス及び塩化ビニル方立による三方突き合せ目地、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。
(標準時間／2時間15分 打ち切り時間／2時間35分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台に固定されたガラス回り、サッシ回り目地、クロス目地、方立及び無目にシーリング防水工事業を行う。
(標準時間／1時間30分 打ち切り時間／1時間50分)

54. 防水施工(改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場、立上がり及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事業を行う。
(標準時間／2時間30分 打ち切り時間／3時間)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場及び立上がりの各部に改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事業を行う。
(標準時間／2時間 打ち切り時間／2時間30分)

55. 防水施工(FRP防水工事業)

- 1級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面、笠木・立上がり面及び箱部にFRP防水工事業を行う。
(標準時間／1時間30分 打ち切り時間／1時間50分)
- 2級 次に掲げる製作等作業試験を行う。
試験台の平場面及び笠木・立上がり面にFRP防